



鳥取・賀露みなとオアシス

鳥取市都市整備部交通対策室
霜村俊二



鳥取・賀露
みなとオアシス

鳥取・賀露みなとオアシスは、鳥取港全体をみなとオアシスとして、平成16年1月30日みなとオアシス瀬戸田に次いで全国で2番目のみなとオアシスとして認定を受けました。

鳥取港は巨大な遊技場

鳥取・賀露みなとオアシスは、東に山陰海岸国立公園の鳥取砂丘（砂丘の高低差が日本一）、南に湖山池（池の面積が日本一と言われている）、西には因幡の白うさぎの神話で有名な白兎海岸（白兎神社は卯年になると観光客であふれます）と、近隣を日本を代表する観光地に囲まれています。

オアシス内外を走る公共交通は路線バスのほか、印象的な外観で市内の観光地を周遊する「ループ麒麟獅子」が運行しています。また、空の玄関である鳥取空港に隣接しており、みなとオアシスから見る飛行機の離着陸は迫力があります。

みなとオアシス内には、新鮮な魚介類を販売する「かろいち」、鳥取の冬の味覚である松葉ガニなど、カニとふれあい、カニの魅力を発信する「かにっこ館」、鳥取港近海の生物を紹介する「海友館」などがあります。また、地域の協力で平成17年に復活した賀露みなと海水浴場も港に賑わいをもたらす一翼を担っています。



ループ
麒麟獅子



かろいち

かにっこ館

鳥取・賀露みなとオアシスの活動

鳥取・賀露みなとオアシスは、NPO法人「鳥取・賀露みなとオアシス」が運営しており、港に賑わいを取り戻すため、夏・冬に分けて、鳥取・賀露みなとオアシスマつりを実施しています。毎年海の日に行う「夏まつり2007」では、巨大プールを使った「ひらめつかみ取り大会」や、風船を使って犬や花を作る「バルーンアート」のほか、海上保安庁の協力で、監視船「はやぶさ」、巡視船「とりかぜ」の体験乗船等、鳥取港に携わる団体のご協力をいただき、多くの方に来ていただきました。

昨年から復活した夏休みに行う「賀露地引き網」では、昨年の大漁に続けと多くの市民が朝8時から賀露みなと海水浴場に集まり、大人も子どもも一緒になり、網をひきました。今年も手ごたえがよく「大物がかかったか」と思われましたが、残念ながら大物？との綱引きに負け、網が破れてしまいました。皆で「来年はリベンジしよう」と次回に向けて意気が上がっていました。

冬のイベントは11月第4土曜日に行う松葉ガニの豊漁を祝う祭典「カニフェスタ2007」を皮切りに、港を光で包む「みなとイルミネーション」、賀露の伝統の味を楽しむ「賀露海鮮鍋を食べよう」などを企画しています。内容が決定したい鳥取・賀露みなとオアシスホームページにてお知らせしますのでたくさんのご来港お待ちしております。



夏まつり2007



地引き網



かにフェスタ

●鳥取・賀露みなとオアシスホームページ
<http://www.hal.ne.jp/oasis/>

●中国みなとオアシスで協議会
<http://www.cgr-minato-oasisu.jp/>

